

市の動向を、タイムリーに掲載します

「終活に係る業務の支援に関する協定」を締結

7月4日(木)、株式会社鎌倉新書と「終活に係る業務の支援に関する協定」を締結しました。これは、高齢者人口が増える中で、判断能力があるうちに終活に向けた準備をしてもらうことで、高齢者の権利を守ることを目的としています。生前に自身の身の回りを整理することで、遺された家族や関係者の負担を軽減するとともに、老後の豊かな暮らしの支援につなげていきます。



終活相談ダイヤル ☎0120-992-316
問合せ 高齢者支援課へ ☎2941-2681

さやま市民大学シンポジウムを開催

7月19日(金)に「これからの市民大学」をテーマとして、シンポジウムを開催し、各パネリストからの事例発表とパネルディスカッションが行われました。今年度、市民大学は開設10年を機に運営のあり方などの見直しを図るため、事業を休止しています。7年度中の再開を目指して、今回のシンポジウムで出されたさまざまな意見を基に検討を重ねていきます。



問合せ 自治文化課へ ☎2937-5749

市内100カ所に防犯カメラを設置

安全・安心な市民生活を守るために、駅周辺や通学路など市内100カ所に防犯カメラを設置します。市と警察、地域が連携することで市内の見守りを強化していきます。



問合せ 交通防犯課へ ☎2937-6641

保護者負担を増やすことなく満足度の高い給食を提供

学校給食用物資の値上げが続いている中で、栄養価充足率を満たすため、6年度2・3学期に一人一食あたり30円を食材購入費の一部として補助します。これにより、保護者の負担を増やすことなく、これまでどおり安全でおいしく、満足度の高い給食を提供します。

問合せ 入間川学校給食センターへ ☎2954-2414



題字・絵 池原 昭治氏

市長の主な動き

〇7/5…社会福祉審議会 〇7/6…第42回狭山市青少年健全育成大会 〇7/10…埼玉県内市町村職員採用合同説明会 〇7/17…定例庁議 〇7/18…埼玉県基地対策協議会要望活動 〇7/19…所沢地区救急医療対策協議会通常総会 〇7/24…廃棄物減量等推進審議会、総合教育会議

被災地での経験を防災・減災に

今年はまさに波乱の幕開けでした。元日に発生した能登半島地震では、給水活動や水道施設の応急復旧、避難所運営、被災家屋の被害認定調査に職員や事業者を派遣し、市としてもできる限りの支援を行いました。防災・減災を進めていく上で、被災地での経験を積むことは極めて重要です。私個人としても、災害ボランティアの募集開始直後に登録を行い、現地に行くタイミングを探っていました。そして先日、ようやく公務の調整がついたので、石川県珠洲市に行ってきました。早朝、金沢駅に

集合し、バスに揺られること3時間。車窓からの風景が次第に変わっていき、被災地の厳しい現実を目の当たりにしました。

一方で全国から集まったボランティアの皆さんは頼もしい人ばかりでした。大規模災害に遭った地域から恩返しのためにと駆け付けた人、青春時代を過ごした石川県のためにと、毎月ボランティア活動に通う人。さらには、かつて狭山市代表として活躍した社会人野球の選手とも出会いました。現地の復興は長い月日が必要になりますが、今後でもできる限りの支援を行っていきます。

狭山市長 小谷野 剛